

GLOBAL REPORT

<グローバルに活躍する先輩紹介>

寺田栄里子氏（本校 45 期卒、在学中はソフトテニス部） 旭日酒造有限会社 副社長

久しぶりのグローバルレポート！雰囲気たっぷりの地元の酒蔵で日本酒を作っている先輩を紹介♪

寺田さんの高校時代は、勉強より**部活に熱心**。過去に戻れるなら、ソフトテニスの練習を一からやり直し、敗れて悔しい思いをした試合の**リベンジがしたい!**とのこと。**もっと広い視野で、いろいろな可能性に挑戦**していたらより面白い人生だったかもしれない、と高校時代を振り返っておられました。

Q. 酒蔵の娘として生まれた寺田さんにとって、お酒とはどんな存在ですか？

お酒は身近な存在でもあり、一方で「自分を縛るもの」という重苦しい存在でした。

県外の大学を卒業後、社会人を経て出雲にUターンし、その頃から家業にとっても魅力的に感じるようになりました。日本酒の原料、製法、あらゆるものに奥深さを感じ、全てをプラスに考えられるようになりました。この**日本酒という存在を仲立ちにして、素敵な人との出会いが連鎖していくこと**に大きな喜びを感じられたからだと思います。

Q. 寺田さんの副社長の役割は何ですか？

社長が主人、副社長が私という夫婦社長状態で酒造りをしています。どちらもまだまだ未熟です。一緒に造り手として取り組んでいるチーム「^{じゅうじあさひ}十旭日」のメンバーと共に、米と微生物が主役の酒造り、五感を大切にする酒造りを目指して、**フォローし合い、高め合える酒蔵**を目指して、一生懸命取り組むのみです。



前列右から2人目が寺田栄里子さん

Q. 外国で旭酒造のお酒が買えますか？

現在は**シンガポールやフランス**で販売しています。少しずつ販路を拡大したいと思っています。

Q. 寺田さんの目標や夢は何ですか？

地域の中で必要とされる酒蔵でありたい。そして、この地域の中でものや人の循環を生み出したいと思っています。地元の米でお酒を醸し、地元の人の中で愛され、副産物の酒粕や粕取焼酎まで使ってもらい、地元の土に還す。このように生き続ける中で、出雲の魅力をつぶりとめた日本酒が、県外や海外に出て行くことで、多くのご縁を繋ぎ、**出雲を中心に人の輪ができれば**幸せだなと思います。

～☆出雲高校生へのメッセージ☆～

私ははっきりとした夢は抱けないまま進学しましたが、その後の多くの出会いにより、今は地元に戻り充実した生活を送っています。

目標がはっきりあれば、それに向かって突き進んで欲しいし、はっきりしていなくても、日々の出会いに、ヒントやきっかけが隠れているかもしれません。**若い時に何事にも貪欲に挑戦**し続け、自らの可能性を広げてもらえれば、と思います。

また、**高校時代の友人は一生の繋がり**になります。宝物を大切に充実した日々を送ってください！そして卒業後、酒造りに興味が出た方がいらっしゃれば・・・是非お待ちしております！！

<世界の高校紹介シリーズ⑤> ~オーストラリア・パースの私立高校の紹介~

今年8月に着任された、本校ALTのJoshua Higgins先生に、母校の紹介など語っていただきました。

小・中・高でなく、Primary School 1～7年生（7～12歳）と Servite College Private Catholic School 8～12年生（13～17歳）を卒業しました。

授業

50分授業、昼食休憩はわずか30分。11&12年生は、大学進学のための準備のため、数学と理科はトップクラスの授業を受講します。

外国語

イタリア語（8年生必須科目）
インドネシア語（9年生以降選択科目）

宗教学（カトリック）の授業が、週4あった！1年の終わりにミサもあります。

テスト事情

中間と期末に小テストがあります。定期テストは年2回。コンピューターサイエンスでは、プログラミングやレポートの提出があります。また、年に2～3回プレゼンのテストがあります。

Josh先生お気に入りの場所

日御碕灯台、日御碕神社、出雲大社、大田の海



うどん&どんぶり物が好き

出雲大社で楽しむ Josh先生



学校 (Servite College Private Catholic School)

生徒数：約500人

3分の1がベトナム、韓国、中国などアジア系、3分の2がイタリア、ポーランド、マケドニア、ギリシャなどヨーロッパ系のオーストラリア人。ちなみに、僕の先祖は、どこの国でしょう？

学食

ホットドッグ、ハッシュブラウン、パスタ、ご飯、ミートパイ、サラダ、など

部活

演劇、スポーツなど 自由参加です。

4学期制（1学期10週間）

新学期は2月から

夏休みは12月中旬から2月の第1週

3学期ごとに2週間の休み

Josh's After School Life

～8年生から10年生～

放課後は、帰宅後おやつを食べて、宿題をした後は友達と遊んでいました。

～11&12年生～

帰宅後2時間休憩してから、大学入学準備のために4時間勉強をしていました。

週に1度家庭教師について勉強しました。

大学入学制度

- ① 校最後の期末テスト（3時間）
- ② 大学入学試験（3時間）の結果で合否が決定します。

パソコン準備室から発信♪

海外交流アドバイザーの吉野です。皆さんとは、授業でお会いすることができませんが、週に2日程度、パソコン準備室で勤務中。出雲に暮らして2年2ヶ月が経過。日本で高校生活を送っていない私にとって、出雲高校で過ごす時間は、高校時代を追体験する感じで、とても楽しいです。中3からアメリカで過ごし、英語嫌いの私は、人間観察やリスニングを駆使して、間違えても通じなくても、友達とたくさんの会話をして過ごしてきました。会話は人や国に興味を持つことから始まります。相手がどこの国の人でも変わらない。日本人同士であっても同じです。そして、コミュニケーションの大部分が言葉以外の印象や態度で成立します。

何語で話していても、自分の情緒が安定している時は幸せで、そうでないときは傷つきやすくなったりする。だから会話は楽しいのです。みんな！会話のキャッチボールを楽しもう♪